



学校だより



NO. 8
東京女学館小学校
令和7年11月6日

うれしいニュース

小学校校長 盛永 裕一

秋はどこへ行ったのだろう。
東京の気温を調べてみました。夏休み最終日の八月三十一日は三十八・五度。九月に入っても暑い日が続く、九月十八日は三十四・三度ありました。本原稿を書いているのが十月二十二日。現在の気温は十一度。一気に冬がやってきたようです。

少しの秋を感じた十月はじめ、うれしいニュースが飛び込んできました。今年のノーベル生理学・医学賞に二人の日本人が選ばれたのです。ノーベル生理学・医学賞に坂口志文氏（大阪大学特任教授）、ノーベル化学賞に北川進氏（京都大学特別教授）に授与されることが決まったのです。

坂口氏は、免疫に関する研究が評価されました。免疫は、伝染病や毒素に感染しないようにするには欠かせないものです。でも、免疫の中には強くなって、自分で作った免疫で自分のことを攻撃してしまうこともあるようです。ここまでは、今までの研究で分かっていました。坂口氏は、自分を攻撃する悪い免疫のT細胞から身を守る役割を担う種類のものがあることを突き止め、制御性T細胞と命名したのです。これは、自己免疫疾患やアレルギー、がんの治療に活用できることが期待されています。

北川氏は、MOFといって、金属イオンと有機分子が交互に積みあがった構造の画期的な新材料を開発しました。無数の小さな穴が規則的にあるジャングルジムのような構造の新しい材料の開発が評価されたのです。その材料に、様々な気体を貯めたり、離したりできることが可能になり、二酸化炭素を吸着することもできるのです。これは、地球温暖化を防ぐために活用できそうです。また、水を素を貯めこむことができるので、発がん性が否定できないとして問題となっている有機フッ素化合物物質を取り除くことができることも期待されています。

この二人に共通することは、自分の研究が認められず大変苦勞をされていること、それでも探究を続けてきたことが成功や発見につながったということです。坂口先生は「自分で興味があることを大切にすると新しいものが見えてくる。ずっと続けると気が付いたら面白い境地に達する。」とおっしゃっています。北川先生は「どんな時も自分の感性を信じる。これも考えていないことにチャレンジすることが大切。」とお話されています。そして、お二人とも「基礎研究が大切だ。時間をかけて研究してほしい」と訴えていたことも印象的です。

今年、少しの秋になりましたが、読書の秋、スポーツの秋、学習の秋。子どもたちは小学生のこの時期、あらゆる可能性を信じ、人生の基礎研究を積み重ねていく時期であり、一歩ずつ力強い歩みをしてほしいと願います。



6年生 修学旅行 9月30日（火）～10月3日（金） 6A 児童

2日目（岐阜城、うかいミュージアム、美濃和紙の里会館、美濃の街並み）の日記より

今日は、班のみんなで協力して早めに布団をたたみ、朝の準備をすることができました。外を見ると雨だったので、悲しかったのですが、朝ご飯を頂き終わる頃には雨がやんでいたので、とても驚きました。そして、ラッキーだと思いました。岐阜城までの道のりは長く急な坂で大変でしたが、自然の中をみんなで歩くのは楽しくて、ぐんぐん進んでいきました。霧がこく、天空の城ようになった岐阜城を見ることができ、思い出になりました。昔の人はロープウェイもなかったから、この道のりは長かっただろうなと思い、すごさを感じた1時間でした。その後は、うかいミュージアムで本物の鵜を見ることができました。鵜飼では、鵜と鵜匠さんとの優しい関わりを知ることができてよかったです。美濃和紙作りもドキドキしましたが、上手に漉くことができました。たくさんの体験ができた2日目でした。



5年生 とびら 東京グローバルゲートウェイ (TGG) 体験 10月16日（木） 5A 児童

私がTGGで挑戦したことは、先生の発音をまねし、言ってみたことで、積極的に発言してみました。もし、次に英語を話す機会があれば、今回言えなかった言葉、例えば「遊園地」「お出かけに行く」「いっぱい遊ぶ」「仲を深める」「連絡をとる」など、言ってみたいものがたくさんあります。英語を話すことの楽しさ、面白さを知り、1日でたくさんのフレーズや単語を学びました。

5B 児童

When I received a blanket on the plane, I used English. I tried to speak English smoothly. I want to speak more English next time. I could say "Please give me 8 pink pens and 4 green pens." and "Strawberry cake, please."

5B 児童

I learned how to wrap a plastic bottle with Omotenashi furoshiki. I tried my best to convey what I wanted to say to the teacher, but it was difficult. Next time I want to go to the airplane zone. I wanted to say "pork bone ramen, miso soup, pear, rectangle, hospitality and introducing" but I will try next.



6年生 美しい日本語の話し方教室 10月8日（水） 6B 児童

10月8日に3名の劇団四季の俳優さんが学校に来てくださり、多目的室で「美しい日本語の話し方教室」をおこなっていただきました。私は劇団四季の劇をDVDでしか見たことがありませんでしたが、映像の中で俳優さんたちは観ている私たちに会話の内容がしっかり伝わるよう、はっきりとした話し方をしていました。私はふだん、活舌が悪かったり、早口になってしまったりして何を言っているのかわからないと言われることがあります。けれど母音を意識して話すといいということを授業で学んだおかげで、家に帰ると父に「前より聞きやすいよ」と言ってもらえました。ふだん使っている日本語は、少し意識するだけでより聞きやすい、美しい日本語になることがわかりました。



2年生 とびら ブリティッシュスクール訪問 10月24日（金） 2A 児童

わたしは、バスにのっているときからバディーさんに会えると思いドキドキしました。スクールにつくと、長いかいだんと、たくさんのお友だちがいてびっくりしました。レゴをしてあそんでいるときに、わたしの好きなアニメを二人とも知っていておどろきました。3人でそのアニメのうたをうたって、さらになかよくなりました。3学級も会いたいんです。今からワクワクして楽しみです。

2B 児童

さいしょは、とてもきんちょうしていたけど、バディーさんがいっぱい話しかけてくれました。バディーさんと、トランポリンでうさぎのマネやカエルのマネをしたことが楽しかったです。つぎにレゴでお家を作りました。先生に「後10分」と言われて、わたしは「後少ししかあそべない」と思い、とてもさみしかったです。さいごにみんなで作ったのはなびらが、大きなひまわりになりました。



交通安全教室 10月23日(木) 生活指導部 教諭

今回は、初めて東京都交通局渋谷営業所の皆様をお迎えし、体育館で交通安全教室を実施しました。
渋谷営業所の方々による工夫を凝らした映像やクイズを通して、バスの大きさや重さ、運転席から見えない死角に潜む危険、そして安全な乗車マナーについて、楽しくわかりやすく学ぶことができました。私たちにとってバスは、通学やお出かけなど日常生活に欠かせない身近な乗り物です。運転手さんが安全運転を心がけていても、乗る人のマナーによっては大きな事故につながる可能性があります。
今回学んだことを生かし、これからも一人ひとりが思いやりの気持ちを持って、安全で気持ちのよいバスの利用を心がけていきましょう。



通学路別下校訓練 10月14日(火) 生活指導部長

本校では毎学期、非常時を想定した通学路別下校訓練を行っています。体育館に全校児童が集合し、放送で呼ばれた班から昇降口に向かいます。上級生が声をかけてグループごとに整列し、人数確認をします。各班の担当の先生に報告したら、学校を順番に出発します。人数の多い班もありますが、1学期よりも速やかに集まり、上級生を中心に班全体で協力して下校する様子が見られました。これからも、いつもバスや電車の中、歩道でのマナーを心がけ、いざという時には助け合って安全に登下校してほしいと思います。

避難訓練 10月21日(火) 生活指導部 教諭

今回は、休み時間中に地震が発生したことを想定した訓練でした。授業中ではなかったため、地震が起きた時、校庭で遊んでいた児童もいれば、図書室で本を読んでいた児童、廊下や階段にいた児童もいました。それでも慌てず「おかしも」の約束を守り、全員がきちんと避難することができました。近くに机や防災頭巾がない場合や、担任の先生が近くにいない時にどうするか、考えるきっかけになったと思います。避難後は、危険な場所に「近づかない」ことも大切であるとお話がありました。最近、その頭文字の「ち」を入れて「おかしもち」と言うそうです。
地震はいつどこで起きるかわかりません。ご家庭でもぜひ、様々な事態を想定し、お嬢様と非常時の対応についてお話し合ってください。

お弁当給食 9月17日(水) 1・6年 9月26日(金) 3・4年

10月2日(木) 2・5年 栄養士

今年も2学年交流のお弁当給食を3回実施いたしました。初めてお弁当給食を体験した1年生の感想です。「自己紹介をするときは、はずかしかったけれど、6年生のお姉様と楽しく食べられました。」「面白いお姉様でした。たくさん笑いました。給食もおいしかったです。」など、少しずつ打ち解けて、楽しくお話ができるようになった感想が多くありました。いつもと違う環境で、良い交流の時間になりました。

全校一日授業参観・保護者勉強会 10月22日(水) 於 小学校校舎・記念講堂・中高体育館

10月22日は冷たい雨の降る中でしたが、多くの保護者の皆さまがご来校くださいました。各教室では、子どもたちが意見をかわしながら課題の解を探したり、活発に発表したりする姿が見られました。また、音楽室には、いつもより一層美しい歌声やリコーダーの音色が響いていました。体育では、保護者の皆様参加型の時間もあり、リトミックやボール運動を笑顔と共に一生懸命にしてくださいなお姿が印象的でした。クラブ活動もご覧いただける2学期の授業参観。同じ興味をもつ他学年の仲間と夢中に活動する子ども達の様子には、半年で築かれたチームワークの良さがそれぞれに表れていました。

リボンの会主催保護者勉強会は、代表者役員の方々のご尽力で「清水 季子 氏」をお招きし、「大変革の時代に生きる子ども達の可能性を広げるために」という演題でご講演いただきました。子どもたちのバックグラウンドとなる学校、家庭が、どのような体験や声掛けを与え、関わっていくべきなのか改めて考えさせられました。質疑応答の時間には、掘り下げた質問をされる方が多く、お一人お一人が内容に引き込まれていらした勉強会となりました。

お子様の学校生活の今を感じ、一人ひとりの可能性を広げる新たなヒントにも目を向けていただいた1日。お忙しい中のご来校、ご協力に心より御礼申し上げます。
小学校 教頭 下田 栄子



英語検定 10月4日(土) 国際室 教諭

1年生から6年生までの90名を超える児童が、英検3～5級の試験に挑戦しました。

各級に分かれて緊張した雰囲気の中、筆記試験とリスニングテストを受験しました。どの級も、静かな教室で集中して試験に臨む姿がとても立派でした。英検は自分の英語力を証明できる良い機会です。

これからも上の級を目標に、英語力をさらに伸ばしていってほしいと思います。また3級に合格した人は2次試験の面接があります。しっかり準備をして、自信をもって臨んでください。これからも積極的にチャレンジしていきましょう。



水泳実習終了 ～10月8日(水)

体育科 教諭

今年度の水泳実習が、無事に終了しました。1・2年生は、もぐったり浮いたりしながら水に親しみ、最後にはバタ足やクロールで前に進めるようになりました。3・4年生は、横向きの息継ぎや背泳ぎなど新しい泳法にも挑戦し、より長い距離を泳げるようになりました。5・6年生は、平泳ぎを新しく学んだり、これまでに習った泳ぎ方を正しく、美しいフォームで泳げるように練習を重ねたりして、50m、100m、200mと、さらに長い距離を泳ぐ力を身につけました。

どの学年の児童も、自分の課題にしっかりと向き合い、目標に向けて最後まで粘り強く取り組む姿が印象的でした。約4か月間の実習を通して、自分の成長を実感できるほど上達したと思います。今年の水泳実習で得た経験を自信に変え、今後の学校生活や来年度の水泳にもぜひ生かしてほしいです。



11月の生活指導目標 「当番や係の仕事をしっかりする」

学校生活では、当番、係、委員会等、たくさんの仕事をみんなで分担しています。児童一人ひとりが仲間と協力して、すすんで働き責任をもって活動できることを目標にしています。意欲的に取り組み自主的に活動することで、仕事をやり遂げた達成感や仲間の役に立った喜びを味わうことができます。やりがいを感じられるよう声をかけてまいります。



「行事予定」は非公開とさせていただきます。